



都城国際交流協会会報

MIA NEWS

ミア ニュース

編集発行: 都城国際交流協会
〒885-8555 都城市姫城町6-21
都城市役所 国際化推進室内
電話 0986-23-2295
FAX 0986-23-3223
<http://miyakonojo-mia.com/>
Eメール mia@btvm.ne.jp

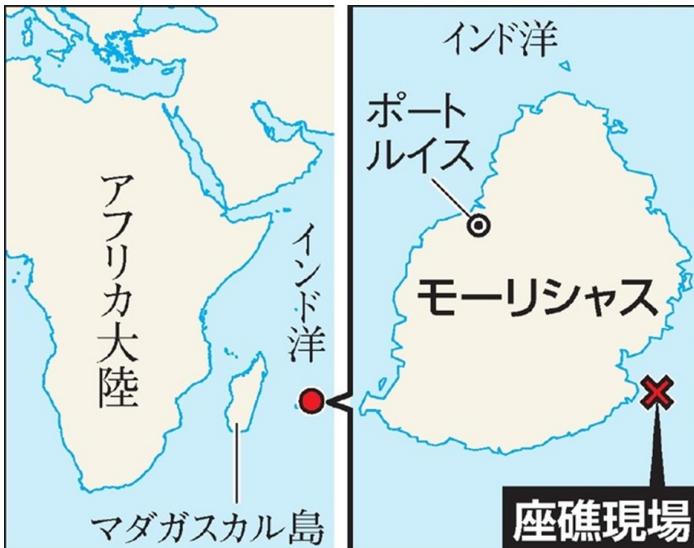


「モーリシャスの紹介」 ～元都城市オーストラリア国際交流員 ハミルトンさんからの便り～

ミアの会員の皆様
ボンジュール(フランス語のこんにちは)

お久しぶりです。2014年7月から2016年7月まで、オーストラリアの国際交流員として都城にいたハミルトン・ダリンです。ハミちゃんと呼ばれたのでこれでかすかな思い出が蘇ったかな・・・。

泣きながら都城を離れてから、オーストラリア首都のキャンベラで国家公務員として勤めてきました。最初は内務省にいましたが、今は外務貿易省に移りました。



モーリシャスの位置と座礁現場の位置

外交官として初めての海外赴任はモーリシャスです。

環インド洋地域協力連合(IORA)という地域機関に所属していますが、本部はモーリシャスにあります。ちなみに、日本はIORAの対話パートナー国となっているのです。ここでもモーリシャス日本大使館に大変お世話になっています。

モーリシャスは、インド洋の小島嶼(しょうとうしょ)開発途上国(SIDS)です。アフリカ大陸の東海岸沖に位置しています。一番近い国はマダガスカルですが、飛行機で2時間弱かかりますので本当に孤立感が強いです。

例えば、先日、数年ぶりに比較的大きい台風が近くを通過した時、誰も助けにきてくれないのではと心配しましたが、大した被害でなくてホッとしました。

モーリシャスといえば、リゾートのイメージです。全くその通りです。とても美しい砂浜、珊瑚、透明な青い水など。僕はイルカと一緒に泳ぐという貴重な体験をしました。一生忘れないでしょう。

また、他の小島と同じように「モーリシャスタイム」というのがあって、すべてがとにかくゆっくりです。

歴史を振り返ってみると、モーリシャスは無人島でした。



世界遺産のル・モーンにある山の頂での逆立ち

つまり、原住民はいません。いろいろなヨーロッパの国の植民地になり、アフリカや南アジアから奴隷や年季奉公人が移住し人口が増えました。現在、人口のほとんどがその子孫たちです。

また、奴隷制度の廃止という祝日が2月にあります。私は、その日に奴隷貿易記念碑に行きました。奴隷制度を二度と許してはいけない、現代の奴隷問題と闘いたいと改めて決意を固めました。



奴隷貿易記念碑



「モーリシャスの紹介」

～元都城市オーストラリア国際交流員 ハミルトンさんからの便り～

最近のモーリシャスと日本の出来事といえば、わかしお座礁石油流出事故がありました。2020年にばら積み貨物船わかしおが、モーリシャス沖で座礁して石油流出を起こした事故です。パナマ船籍にもかかわらず、日本の会社が船舶を所有し、傭船して運航していたので、日本政府は、サンゴ礁やマングローブ林を保全することに努力しました。素晴らしい対応のおかげで、再びその海で楽しく泳ぎ、サンゴ礁を見ることができるようになりました。さすが、日本だと思いました。

今年の4月末にオーストラリアに戻ることにありますが、モーリシャスではいろいろな素晴らしい経験ができました。

モーリシャスよりオーストラリアは日本に近いので、年末までには日本、そして都城に帰省したいと考えています。その時にもよろしくお願いします。

アデュー（フランス語のさよなら）



モーリシャスの日の入り



「3月のお祝いの日“男の日”」

～都城市モンゴル国際交流員 ソヨルマーさんによるモンゴル紹介～

モンゴルでは、毎年3月18日を“モンゴル軍人の日”としてお祝いしています。

1921年の3月18日に、国民軍として正式なモンゴル軍隊が設立されたことを記念して、毎年お祝いするようになりました。この日は、モンゴルの軍隊関係の行政機関、組織、その家族の方々にとって最も大切な日となっていて、防衛省主催の軍事パレード、軍隊のトランペット団の演奏などがあり、この分野の優秀な人材を表彰する一年に一度のお祝いの日となっています。



モンゴル軍人の誓約書を読み上げる兵士たち

このお祝いの日を日本語に直訳すると“軍人の祭り”になりますが、一般的にモンゴル人はこの日を“男の日”としてお祝います。つまり、各家庭にとって、お父さん、旦那さん、兄さん、弟にお礼の気持ちを表して、美味しいご馳走を作ったり、お土産を贈ったりお祝いをします。

また、この日に男同士で飲み会、いわば“男子会”を企画する仲間もいます。

モンゴルで、一年間にもっとも男性の用品が売れる時なので、デパートやショッピングセンターの男性向けの売り場が賑わいます。

この日の限定ソングとして、テレビ、ラジオ、FMラジオなどで、モンゴルでヒットした“男の人”という歌がよく流れますが、この歌の歌詞には“柱”という言葉に重点を当てています。

モンゴル人にとって、柱と聞いてまず第一に思うのは、モンゴルの伝統的な住まいゲルの骨組みの支えとなる二本の柱です。そのため、歌詞には男性を「人生の支え、金の柱」と例え、敬意を表しています。

ここでの形容詞の役割を果たしている“金”という言葉ですが、モンゴルでは、命を“金の命”という言い方があります。それに勝るような大切なものはないという意味を示します。

前文の“金の柱”の意味も、最も大切な存在ということを表すモンゴル人ならではの表現の仕方ではないかと思います。

モンゴル人が最も愛している歌詞とメロディーの調和と言っても過言ではないこの歌を、モンゴル国芸術名誉アーティスト、オペラ歌手A.ドルゴルが歌っている、オフィシャル動画を、もしよろしければ以下のリンクにて、ぜひ聞いてみてください。

https://www.youtube.com/watch?v=tsGEDnUu_EQ



モンゴルの伝統的な住まい「ゲル」をモチーフにしたモンゴル絵





Aussie Bites (オーストラリアを、ひとかじり!)

～都城市オーストラリア国際交流員ジョージさんからパーマ・アンド・ポットの紹介～

パーマ・アンド・ポット、これはイタリア料理ですが、オーストラリアではパブの定番です！

チキン・パルミジャーノ(パーマ)にポテトとサラダ、ビールを1ポット(285ミリのハーフ・パイントグラス)付きが普通です。

パーマ・アンド・ポットがメニューにないパブを見つけるのはほぼ無理です！あっちこっちにパーマ・アンド・ポットだけ作る専門店ができています！かなり安い食事なので、一日の仕事が終わってから食へに行くのは最高です。



協会情報

◆「生活安全交流会～外国人住民とともに知ろう～」の開催延期について(広報都城2月号で募集)

3月13日(日)に沖水地区公民館において、外国人住民の方を対象に、交通ルールやごみの分別方法などをやさしい日本語を使って楽しく学ぶ予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、5月以降に延期することになりました。参加を希望していた皆様にはご迷惑をおかけし大変申し訳ありません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

◆令和3年度会費の納入のお願い

会員の皆様におかれましては、日頃より協会へのご支援及びご協力、本当にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会員同士が触れ合えるようなイベントなどができない状況が続いています。来年度こそは協会のイベントが実施できるよう願っています。

さて、令和3年度も残すところ1月となりました。協会の運営は、会員の皆様から頂いている会費で賄っています。非常に助かっています。

つきましては、年度末で出費多難な折とは存じますが、会費の納入についてご配慮くださるようお願いいたします。会計の都合上、3月末までに納入いただけると助かります。

よろしくお願いいたします。

編集部より

4月に新しい環境に身を置いてから今日まで、山あり谷ありの出来事に頭を抱え、仕事への不安を感じる暇もない1年でした。そして、今年も頼りになる先輩方や早期退職する同期を見送る時期がやってきます。

長い人生にひとつの区切りを迎えられる皆さんの新たな旅立ちに幸多かれと願っています。 [池田]

今回は【群馬県】です。

日本昔話で有名な『ぶんぶくちやがま』や『かさじぞう』は群馬県に伝わる昔話なんだそうです。また、群馬県は、「日本最後の秘境」とも呼ばれるほど、自然が豊かで、その面積の多くが森林で、県民のことを「グンマー」と呼ぶのだそうです。

そんな群馬県に、大泉町という人口4万2千人ほどの町があります。

そこには、何と8000人近くの外国人の方が住んでおり、「日本の中の外国」と呼ばれるほど…人口の19%ほどが外国籍の方という驚きの数字です。5人に1人は外国人ということです。その多くは、ブラジル由来の方々ということで、町中、公用語のポルトガル語が多く併記されているのだそうです。そして、【大泉カルパナル】というサンバカーニバルが年1回開催され、町中大騒ぎなんだそう…多文化共生だなあ… [西畑]

最近、長男が国語の授業で熟語の学習をしているようで、会話の端々に熟語を使いたがります。

先日、イライラしてしまい、感情的に子供に対して怒ってしまった私。しばらく時間が経って、あれはいけなかったなあど「さっきはごめんね。反省してます。」と息子に謝りました。息子がニヤリとしながら、「お母さん、猛省するといひよ」と一言。反省では足りなかったようです。 [山内]

今年の冬は特に静電気に悩まされています。

窓に触っても、机の引き出しに触っても、ひどい時はパソコンに触っても電気が走ります。けれど我が家には私以上に静電気に悩まされている家族が一人います。ミニチュアダックスフンドのくーちゃんです。

くーちゃんがこたつに入って10分ほどすると小さくパチパチと音がし始めて、くーちゃんがちょっと毛を浮かせて出てきます。触ると電気が走るのが分かっているからくーちゃんに触りたいけど触れない。罪深い静電気です。 [川内]

都城市の三人の国際交流員の母国についてエピソードを募集し、投票がもっとも多かった方に三か国の厳選したスペシャルプレゼントを贈るイベントに大勢の方から素敵なエピソードがたくさん集まりました。

三人の国際交流員が、エピソードをそれぞれの国の言語に訳して、SNSを通して母国に住む人たちにも投票をお願いしたら、「私たちの故郷をこんなふうに思っているのを知れて、各エピソードを読むと心から愛情が溢れてくる」、「早く元の生活に戻ったら、日本からの観光客を受け入れて、エピソードに書いてくれた全部を実現させておもてなしをしたい」、「モンゴルの文化、モンゴルの生活を身近に感じていることに感謝！」など心温まるコメントもたくさん書いて、また投稿のリンクを他のお友達にお届した気持ちで、たくさんシェアしてくれました。

本当にありがとうございます～♡

[ソヨ]

お休みです。 [銭]

先日の祝日、天皇誕生日、私は久しぶりにピアノを弾き、曲を作ってみました。やはり日々の努力がないと、動きが鈍くなり、磨いていた技術を忘れてします！数時間ほど必死に練習し、指に眠っていた記憶が目覚め、ようやく以前と同様に弾けるようになった！

…というのは全く過言で、失敗の連続が夜遅くまで続きました。途中で単なる偶然で作曲が出来ていたのですが、未熟な所が山ほどあります。練習、練習！ [ジョージ]

私の地域にベトナムの技能実習生が5名ほど1戸建をシェアして住んでいます。仲良くなろうと思い携帯の翻訳機能を使って会話をしようと努力しますが、翻訳機能の能力と世代のずれで会話が成り立ちません。最後に分かりましたか？と尋ねると、にっこり笑ってわかりません(泣)。ドえもんのほんやくこんにやく がどこかにないかな。最後に、わずか2年間でしたが、諸事情により協会を退職することになりました。事務の不利によりご迷惑を多々おかけしたことと思います。新しい事務局長をよろしくお願いいたします。お世話になりました。 [田中]

少しずつ暖かくなり、プランターの土の中から新芽が顔を出してきました。寒い冬の間もこれといったお世話もしていないのに、毎年健気に春を告げてくれる球根に今年も感謝して開花を待ちます。 [穴井]